

# 谷戸の風

今年冬の冬

山内 静夫

去年十二月の十日頃、十六日に急に大船中央病  
か、目の前の桜の木最後の  
院へ入院することになっ  
後まで残っていた数枚の  
た。「脱力感」というの  
枯葉が落ちて、丸はだか  
が病名である。

入院した日、私は家の  
自分のベッドに腰かけて  
へんりの短冊小説では  
ないけれど、それはそれ  
で、ハッとする瞬間だっ  
た覚えがある。



木版画 藤本宿

今年の冬は、かなり冷  
え込みが強い。年末の二  
つとも抜けない。老夫婦  
あって、入院生活の宝で  
あると思つたものだ。九  
時消灯の音のない暗い味  
気ない夜があつて、いつ  
のまにか二〇一六年が終  
り、酒の気のない二〇一  
七年が始まつている。松  
の内が終つて、退院した  
時には、もう新しい年の  
普通の時間が流れてい  
た。



深中サッカー部新人戦優勝 (2016年)

## 深中がベスト8に 神奈川県中学校サッカー大会

第66回神奈川県中学校  
サッカー大会が  
1月7日から開  
かれ、鎌倉市立  
深沢中学校がベ  
スト8に入った  
II写真。

昨年11月、鎌  
倉市の大会で優  
勝した深沢中学  
校は、12月に湘  
南ブロック(鎌  
倉・藤沢・茅ヶ  
崎・寒川)大会  
ののぞみ、出場  
した51校中4位  
となり、県大会

だけの家庭では助っ人も  
なく、夜のごとでもあつ  
て救急車の御厄介とな  
り、従つて入院という誠  
にカッコ悪いこととな  
り、かくて九十年の生涯  
初の病院での年越しと相  
成つた次第。

## 真冬の海でひと泳ぎ 第67回逗子市寒中水泳大会

気温8度、水温13度。  
寒さが肌を刺す逗子海岸  
で1月15日市水泳協会主  
催の寒中水泳大会が催さ  
れ、約30人が新春の初泳  
ぎに挑戦したII写真。



毎年1月の第3日曜に  
開催される同大会は19  
50(昭和25)年から67  
回続く歴史を持ち、一時  
は4百人ほどの大会にな  
り、

## 新春神事厳かに 頼朝の遺徳偲び 白旗神社例祭

源頼朝の命日の1月13  
日、鎌倉市西御門の白旗  
神社の例祭が行われたII  
写真。かつてここに頼朝  
を祀る法華堂があった  
が、明治の神仏分離で堂  
は廃され、1872年、  
白旗神社が創建された。



例祭では鶴岡八幡宮の  
宮司以下神職が神事を行  
い、氏子や市の商工業者  
役員、頼朝会会員ら約30  
人が参列して頼朝の遺徳  
を偲んだ。

## 身体健全願 左義長神事

正月飾りなどを焚き上  
げて歳神様を送る左義長  
神事が1月15日午前7時  
から鶴岡八幡宮源氏池畔  
で行われたII写真。



お飾りを積み上げて円  
錐形にフラで形作った2  
基の前で神職が、門松を  
送り火に大神たちをおく  
るといふ旨の祝詞を奏  
し、火を放つと、炎が瞬  
時に燃え上がり、

市内の水泳関係者や子ど  
もの頃から参加している  
人などが集まる50人規模  
の大会となっている。  
参加者らは入念な準備  
体操の後、澄み切った真  
冬の海を百ほど沖合い  
までゆっくりと往復し  
た。中には2度入水する  
強者の姿も。「健康祈願  
やみそぎの気持ちで泳い  
たい」という声も聞かれ  
、「水から上がると温  
かく感じる」とも寒中水  
泳ならではの感想も聞  
かれた。大会への思いを強  
く、用意されたお汁粉で  
身体を温めた。

## 文学つれづれ

『桃太郎と一寸法師』(3) ⑭

赤羽 根龍 夫

今まで見てきたよう  
に、滑川道夫『桃太郎像  
の姿』は、桃太郎の話  
が室町末期に御伽草子と  
して成立して以来、今日  
に至るまでの桃太郎像の  
変容について詳しく美証  
的に述べられていて興味  
深い。

しかし私のテーマは、  
桃太郎が御伽草子として  
成立するずっと以前の、  
おそろしく神話の時代にさ  
かのぼる、桃太郎の話が  
発生する源を探りあてて

と、いつまでも装束して居て  
最初は何れ、後には必  
ず奇蹟によって発覚する  
ものと信じられて居た  
しのである。「桃太  
郎の誕生」として、桃  
太郎や一寸法師の話も  
「外国民族の間に同様な  
話が行われている。英雄  
成功譚」に数え入れる。

そして桃太郎の話のう  
ち「桃が川上から流れて  
来てその中に赤児があ  
り、それで桃太郎と名を  
つけた」という点に日本  
独自のものをあて、その  
原因に「我々の固有信仰  
の、可なり大切な二つ  
の信条」があるとして、二  
寸法師、かぐや姫、瓜子  
姫の骨子であったかと思  
う。



世界名作ファンタジー「いっすんぼうし」(ポプラ社)

「海を母の国」と考えて  
いるためである。したが  
って前述のように「桃が  
川上から流れて来たこと  
から又谷水の流れに沿  
って、人界に近寄りよう  
とする」という点に私の  
太郎・一寸法師について  
の考への重要なテーマが  
あるのであるが、柳田説  
は川をあまり重視してい  
ないのである。それは彼  
が「日本は海の国、そ  
うして又山川のたぎち流  
るる国」と言いながら、

一人の老翁が町の中を流  
れる川に薪を投げ入れる  
と、「水の中から、美し  
い上臈が小さい、本当に  
小さい一人の児を抱いて  
現れ」薪のお礼としてそ  
の汚らしい小僧をくれた  
が、その子はフンと鼻を  
かむたびに米や金を出し  
たという「鼻たれ小僧  
様」の話は各地に分布す  
るようである。これも素  
直にみれば、当然川の話  
とみられるのに、海を母  
の国と考える柳田国男



市市民200人が快走  
第47回鎌倉市民  
ロードレース大会  
新年の恒例行事・第47  
回鎌倉市民ロードレー  
ス大会が1月8日玉縄小、  
中学校周辺で行われ、小  
学校4年生以上の市民約  
200人が参加II写真。一

作品、市中央図書館が所  
蔵している鈴木正一郎氏  
撮影の鎌倉の昭和の風景  
写真が展示された。鎌倉  
文化協会所属21団体の紹  
介も90名、正方のパネルに  
写真入りであり、わかり  
やすいと好評だった。同  
文化協会の村田佳代子会  
長は「市民の力で歴史を  
継続して鎌倉を支えてい  
きたい」と話している。

